

「広報」



あに

1991
3・4月
合併号

編集・発行 秋田県阿仁町役場総務課
電話 0186-82-2111

No.345



『最後の卒業生 巣立つ』

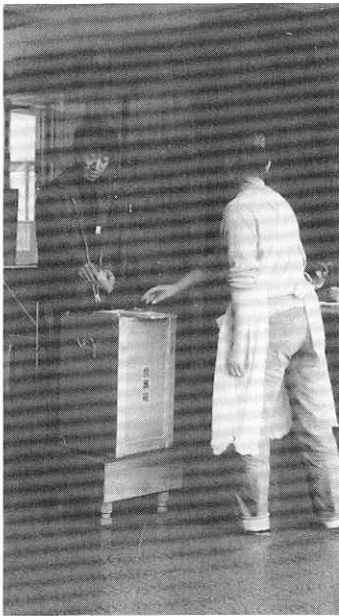
3月16日、阿仁第一中学校39名の卒業式が在校生、父母、教諭の見守る中盛大に行われました。前日の3月15日は、阿仁第二中学校25名の卒業式が行われ、統合に伴う最後の卒業生として、それぞれ巣立ちました。

4月より、一中・二中の伝統を受け継ぎ、地域の期待を担って新生、阿仁中学校としてスタートを切ることになりました。21世紀に向って大きく羽ばたいてほしいと願っております。

『あなたが選ぶ 秋田の未来』

知事・県議会議員選挙

4月7日(日) 投票日です



前回の知事・県議選挙投票風景
(比立内投票区)

四月七日は、知事・県議会議員選挙の投票日です。むこう四年間の県政をさだめる、もっとも身近で大切な選挙です。

選挙は、わたしたちの暮らしの願いを政治に反映させる最大のチャンスであり、わたしたちの一票は、暮らしをよくするための貴重な「意思表示」です。

これからの県政を任せる人を選ぶにあたって、わたしたちは冷静に、悔いのない一票を投じたいものです。そして、みんなの一票が正しく政治に生かされるためには、選挙が明るく、正しく行われなければなりません。

政治の主役であるあなたの貴重な権利を行使するもつとも大事な日です。一票の重みをじっくりかみしめながら、棄権することなく、みんなそろって投票に参加しましょう。

投票時間

七時から

六時まで

三枚・中村は五時(午後)まで

選挙の投票時間は、従来どおり午前七時から午後六時までです。

ただし、三枚投票所と中村投票所は一時間繰り上げられ、午後五時までです。ご注意ください。

開票は七時から
山村開発センターで

開票は、午後七時から阿仁町山村開発センターで行います。

投票用紙

知事 白い色
県議 黄色

知事と県議会議員の投票がいつしよに行われます。投票用紙がそれぞれ色分

『君の思い あなたの希望を一票に』



けされていきますので、まちがいのないようご注意ください。まちがって記入しますと、せっかくの一票が無効になってしまいます。知事の投票用紙は白い色、県議会議員の投票用紙は黄色で、いずれも黒で印刷されています。

熊もビックリ

マタギの里は大賑わい

第三回 阿仁町マタギの里雪まつり

阿仁町ならではの、たっぷりの雪を生かし、営々と

伝承されてきたマタギの文化と味覚に触れようと「第三回阿仁町マタギの里雪まつり」が比立内駅前の松森

スキー場で行われました。この雪まつりは三月十七

日の日曜日に地元有志でつくる「阿仁町マタギの里雪まつり実行委員会」が主催し開催、遠くは福島県から

来た方もあり、県内外大勢の参加者のもと実施されま



した。

午前九時の開会式に引き続いてゲレンデでは小学生から大人の部までの参加者

約百二十名によるスラローム(回転)大会が実施された。またグラウンドではスノーモー

ビルがそりを引く雪上列車「阿仁マタギ号」が運行され子供の歓心を集めました。

スラローム大会の合間にはマタギの秘技公開。地元のマタギ十数人がゲ

レンデ内にまぎれこんだ熊の衣装を着用した「人熊」二頭を仕留める技を披露し見物客の喝采をあげました。

このほか会場入り口では熊の骨つき肉を煮込んだマタギ汁、熊の内臓を串刺しにし炭火で焼いたモツ焼き

等の野趣にあふれるマタギ料理のテントが立ち大賑わいをみせていました。

スラローム大会のほかにゲレンデでは、ビニール袋を敷きロングコースを滑走する「雪上スノーパースライダー」、グラウンドでは「ジャンボ宝引き大会」等ユニークな催しが繰りだされ会場は終日歓声があがっていました。

もしかに備えて

消火器による消化訓練

一瞬のうちに貴重な財産や生命を奪う火災。

三月十五日山村開発センター前で消火器による消化訓練がありました。

訓練には阿仁スキー場関係者、ガソリンスタンド経営者、食堂経営者、一般家庭の主婦等約三十名が参加しました。

最初に鷹巣阿仁広域消防署阿仁分署の佐藤弘二分署長があいさつし引き続き消火器による消化方法の説明がありました。

その後オイルパンに油をいれた容器に点火し、各人



が実際に消火器を操作し消化訓練を行いました。

二月の検診でむし歯のない子

二月十九日の健康診査でむし歯のなかったお子さんは次のとおりです。

三歳児 四人中一人
上新町 高橋恵子さん

一歳六カ月児 七人中五人
小 様 加賀春彦くん
大 町 杉渕このみさん
上新町 山田和馬くん
荒 瀬 伊藤翔太くん
根 子 佐藤 恵さん

平成二年度森吉山阿仁スキー場 開発促進協議会総会

利用客増加にむけて熱心な討議

去る3月2日午後一時から阿仁町山村開発センターで平成二年度森吉山阿仁スキー場開発促進協議会総会が開かれました。

この会は森吉山阿仁スキー場開発計画をふまえて、町としての関連施設のあり方について協議検討し開発の円滑な推進、達成を図ることを目的として昭和五十八年十二月に設立され町、町議会、自治会、各機関、各種団体の代表、学識経験者等をもって構成されております。

当日は会長の今井乙磨阿仁町長はじめ約五十五名の役員が出席、熱心な討議がなされました。

会議は佐藤時幹協議会副会長が座長となり進行。

最初に宮越観光課長から阿仁スキー場の現状ならびに周辺施設等の整備状況について説明があり、引き続き山田賢三協議会副会長から阿仁町・森吉町両町の森吉



山スキー場開発促進運動の状況と阿仁スキー場の整備促進について話され質疑となりました。

この中では現在森吉スキー場の三分の一程度になっている阿仁スキー場利用客の増加について「町道河北線の県道昇格を早期に実現し秋田市から一時間以内で結ぶことが必要」との意見や「阿仁スキー場独自の特色がなければならぬ」と等の意見がだされました。この意見を受けて今井会

長が「スキー場の利用客増を図る事については、秋田市とつなぐ道路の問題、スキー場のPRの方法等さまざま考えられます。」

その中でコースについては阿仁町独自の案を示して会社に要請したい。皆様方の意見、提言を十分尊重、検討し、今後阿仁スキー場が当初計画どおり、推進されるよう努力してまいりたい」と締めくくり、総会を終了しました。

「老人ホーム畠山熊之助さん 元気に 103歳を迎える」 — 今後は日本一をめざして —

阿仁町養護老人ホーム(朋雲荘)

の畠山熊之助さんが去る三月一日

秋田県内最高齢の百三歳の誕生日を迎えました。

畠山さんは明治二十一年三月一日合川町木戸石に二人兄弟の次男として誕生、以来今日まで明治、大正、昭和、平成と激動の時代を生きてきました。

現在の健康状態は良好で何でも人に頼らず自分でできることはし、毎日薬草の酒を飲み新聞を隅々まで見ることが日課となっており

ます。三月一日の誕生日には今井乙磨阿仁町長がホームを訪問。

長寿にあやかった鶴が飛び立つ模様のはいった真つ赤な毛布をプレゼントし「今後も長生きして下さい」と激励されました。

これに対し畠山さんは「今後も健康に注意し日本一をめざし百二十歳を目標にがんばります」と述べました。



(5) 平成3年4月1日

簡易保険積立還元融資施設(平成2年度)

単位：千円

事業名	事業費	融資額	事業年度	総事業費
県営過疎基幹事業 農道整備	12,578	12,500	S59~H2	211,583
農林漁業体験実習館 建設事業	88,363	41,400	H2~H3	208,392
吉田小様線 改良事業	45,000	15,000	S59~H4	300,000
打建当集会所 築業	12,242	9,600	H2	9,600

厚生年金及び国民年金積立還元融資施設(平成2年度)

単位：千円

事業名	事業費	融資額	事業年度	総事業費
高齢者住宅整備資金 貸付事業(3戸)	3,000	2,800	H2	2,800
阿仁合地区簡易水道 改良建設事業	127,888	68,800	H元~H3	345,417

年金 簡易保険

積立還元融資

こんなに役立っている

年金及び簡易保険の積立金は公共施設の整備資金として還元され地域社会の発展と住民福祉のために大きく役立っています。

平成2年度阿仁町の年金及び簡易保険の積立還元融資を受けて実施した事業は次のとおりです。

※ 高齢者住宅整備資金 貸付事業の概要

高齢者福祉の増進を図るため、町内に居住する六十才以上の高齢者と同居する者で、高齢者の居室等の整備を必要とし、自力で整備を行なうことが困難な者に対して貸付します。

福祉関係住宅整備資金の申込み受付

- ◆ 資金貸付を利用できるのは
 - ▼60歳以上のお年寄りのための居室整備
 - ▼母子・寡婦世帯の住宅整備
 以上の場合で自力で整備することが困難な人です。

◆ 貸付の内容は次のとおりです

資金の種類	貸付限度額	利率	償還期間	償還方法
高齢者居室整備資金	100万円	年3%	3年以内 8年間	元利均等 半年賦
母子・寡婦世帯住宅整備資金	100万円	無利子 年3%	〃	年賦

◆ 申込みには次の書類が必要です

- ▼貸付申請書(福祉係にあります)
- ▼工事見積書
- ▼整備箇所がわかる平面図

◆ 受付は4月1日(月)~26日(金)まで、福祉保健課・福祉係に

※ 高齢者居室整備資金は、厚生年金及び国民年金の還元を受けています。みなさんの厚生年金及び国民年金保険料の積立金からの融資は、こうした住民生活で有効に活用されています。



日帰りドック受診者募集

平成三年度秋田県総合保健センターの日帰りドックの受診者を募集します。

受診を希望する方は、役場の戸籍窓口にあります申し込み用紙に記入の上、四月二〇日までお申し込み下さい。

受診月日：五月二十九日、八月二十八日、十月一日、各月日とも定員は十五名です。申し込み者が多い場合は受診回数の少ない方を優先致します。

対象：四十歳~六十九歳までで内科的治療(心臓病、高血圧等)を受けていない方。

検診料

総合検診 30,900円
内自己負担 15,900円
婦人科検診 6,180円
内自己負担 3,180円

※ バスで送迎します。

申し込み、問い合わせ先
役場福祉保健課衛生係
☎ (82) 21111

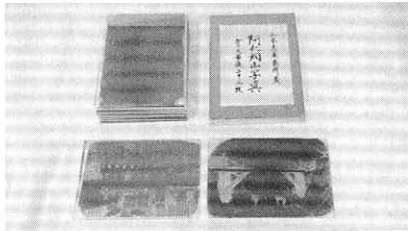
往時の貴重な写真乾板 伝承館に寄贈される

阿仁町が鉱山で活況を呈していた明治初期から中頃の貴重な写真乾板（ガラス板）が東京の山本巖さんからこのたび伝承館に寄贈されました。

この写真乾板は全二十二枚で山本さんの父親故山本

久蔵（元古河鉱山株精錬課長・元阿仁合町長）さんが後世に残そうと大事に所蔵していたものです。

乾板には鉱山全盛時の風景、鉱山事務所や阿仁六カ山等が撮影されており当時の貴重な史料です。



第六分団武田副分団長 消防庁長官表彰受ける



を受けました。

萱草在任で第六分団副分

団長の武田豊司（五十八歳）

さんが長年の消防活動の実績が認められ三月十三日県正庁で平成二年度消防庁長

官表彰（永年勤続功労章）

阿仁川に「マス」の稚魚放流

阿仁川漁協

三月二十日、銀山字下新町の河川公園そばの阿仁川（通称専念寺川原）で「マス」の稚魚五千匹が放流されました。

これは放流した「マス」が海を経て阿仁川に回帰し阿仁町が将来には「マス」の生産地をめざす為、実験的に行なわれたものです。



稚魚は体長18〜20cm位の大きさと昨年十月に米内沢のサケ・マス孵化場で孵化されたものです。順調にいれば平成四年度には成魚となって阿仁川に戻ってきます。

農業技術 テレホンサービス

鷹巣農業改良普及所では農業技術情報のテレホンサービスを行なっています。
（電話62-0029）

○4月1日〜5日

「稲の種まきと育苗の初期管理」

○4月6日〜12日

「水田の深耕と土づくり」

○4月13日〜19日

「水稻育苗期間の病害虫防除」

○4月20〜26日

「野菜の育苗管理と定植準備」

○4月27日〜30日

「水稻育苗の中・後期管理」

○5月1日〜7日

「田植えと水田除草剤の適正使用」

冬囲いは早目に はじみましょう

今年の冬は例年になく大雪になりましたが、火災等に備え冬囲いは早めにはずし、避難路を確保しましょう。病人、老人、子供は避難しやすい場所に寝かせましょう。

又、冬囲い付近での火遊びによる火災の例もありますので十分注意して下さい。

固定資産課税台帳の縦覧

平成3年1月1日現在で価格を登録した固定資産課税台帳を、次の期間、縦覧に供します。

- ◎縦覧期間 4月1日(月)～20日(土)
ただし日曜は除きます。
- ◎時 間 午前8時30分～午後5時まで
(土曜日は正午まで)
- ◎場 所 阿仁町役場2階会議室

※固定資産(土地、家屋)の所有者又は、同一家族の資産であれば、家族の方どなたでも縦覧できます。平成3年度は評価替えのため土地の新価格、また2年中に新築された建物の新価格が登録されておりますので、この機会に是非縦覧下さい。

献血のご協力

ありがとうございます

去る2月22日、山村開発センター前で行われた献血にご理解とご協力をいただいた方々は次のとおりです。()内は、献血回数です。

- ◎ 200ml献血者
田村良一(7) 田村まつ子(3) 細川民子(10) 田原ひとみ(31) 庄司昭(9) 近藤千喜子(2) 近藤博志(12) 田口信男(19) 以上一般
松岡裕子(10) 吉田以真子(4) 庄司金一(1) 町立病院小玉一江(9) 佐々木敬子(5) 社会福祉協議会 木村謙一(29) 細川光義(20) 渡部博(8) 高堰信男(3) 宮越貞範(22) 以上役場
津島邦光(1) 秋田内陸鉄道
平山寿美(3) 湊 貞(2) 阿仁合保育所
辻一明(12) 佐藤克好(27) 成田忠男(16) 消防署阿仁分署
- ◎ 400ml献血者
梅井三千雄(28) 佐藤保(17) 役場
加藤義弘(7) 佐々木明德(3) 秋田内陸鉄道
湊 清(17) 鈴木アエ(17) 一般
松岡恭一(10) 町立病院
- ◎成分献血者
安保重義(10) 高関栄子(6) 社会福祉協議会
菊地久美子(6) 三浦明美(8) 町立病院
梅村輝一(3) 柴田裕一(3) 一般
村田光義(12) 太田カチヨ(15) 原田幸(8) 片岡清己(3) 魚住テツ子(13) 魚住吉二(39) 以上役場

国民健康保険加入者世帯の皆様へ 国民健康保険被保険者証の更新についてお知らせ

平成3年4月1日から、国民健康保険加入世帯は、被保険者証が新しくなります。

現在使用中の保険証は、4月1日から使用できなくなります。

下記日程で、保険証の更新を行ないますので、手続きにおいで下さい。

記

- 日 時 平成3年3月28日・29日
(午前9時～午後4時)
- 場 所 3月28日 大阿仁支所
(鳥坂～打当地区の方)
3月29日 山村開発センター
(上小様～笑内地区の方)

持参するもの

1. 現在使用している保険証(一般はオレンジ色、退職者は緑色)④・⑤も含む(⑤を必要とする方は、在学証明書、又は入学許可証を持参して下さい。)

2. 印鑑

尚、当日更新の手続きにこれない方は、本庁(上小様～笑内地区の方)及び支所(鳥坂～打当地区の方)においで下さい。

※お問合せは役場福祉保健課 国保係に

TEL (0186) 82-2111

内陸縦貫鉄道からのお願い

内陸線では、お客様に楽しく、気持ちよくご利用して頂くために乗車マナーの向上に努力しておりますが、ご利用して下さいますお客様のご協力がなによりも大事なことであります。

車内でのゴミは、車内に据付けのゴミ箱に入れて頂き、きれいな車内でご旅行を楽しんで頂きたいと考えております。

また、車内広告や駅舎の故意による破損や落書も目につきます。

大声でのお話や、入り口付近に立たずに車内の中程に入って頂き乗・降の方々の不便にならないよう公共心の向上にご協力下さい。

秋田鉄道警察隊の発表によると、昨年1年間での喫煙により補導された未成年者が1,426人で列車内での補導が最も多く、内訳で、高校生が1,003人でトップであったと云うことです。

未成年者が補導されることのないよう、また、列車を楽しくご利用して頂くためにも皆様のご協力をお願いします。

町職員の異動

平成三年四月一日付で、次のとおり町職員の異動、昇格等の辞令が交付されました。()内は異動前です。

◎異動(町長部局)

○総務課課長補佐 高田道夫(建設課課長補佐兼管理係長) ○総務課企画振興係長 戸嶋悦男(福祉保健課主任) ○総務課主事補 渡部哲男(公民館主事補)
○総務課企画振興係長を解く 内藤義久(総務課課長補佐兼企画振興係長) ○町史編さん室長兼伝承館長 坂本俊雄(総務課課長補佐兼管財係長) ○町史編さん室主任 木村千鶴子(阿仁町立病院主事) ○財政課賦課係長 田口惣一(町史編さん室係長) ○財政課徴収係長 高関英男(阿仁町立病院医事係長) ○財政課主任 白沢久子(福祉保健課主任)

○出納室室長 魚住隆志(総務課課長補佐) ○出納室主事 上杉 実(財政課主事)

○福祉保健課課長 宮越貞範(商工観光課課長)

○福祉保健課住民係長 渡部文子(母子寮長) ○福祉保健課主事 伊東由美子(総務課主事) ○母子寮長 魚住テツ子(教育委員会主任) ○老人ホーム主任 松岡裕子(阿仁町立病院補助看) ○産業振興課課長 佐藤克巳(福祉保健課課長) ○産業振興課主任 松橋千代子(大阿仁支所主事) ○産業振興課主事 小林 博(商工観光課主事) ○建設課課長兼管

理係長 湊 邦造(建設課課長) ○商工観光課課長 吉川将祥(農業委員会事務局局長) ○商工観光課商工係長 伊島 隆(財政課賦課係長) ○大阿仁支所主

任 藤根美代子(産業振興課主任) ○福祉保健課住民係長を解く 魚住吉二(福祉保健課課長補佐兼住民係長)

◎新規採用

○西根弘樹(建設課)

○佐藤 健(建設課)

○福岡 統(財政課)

○高関智美(福祉保健課)

○農業委員会部局

○農業委員会事務局長心得 伊東昇一(産業振興課課長補佐) ○農業委員会主事 吉田広子(阿仁町立病院主事)

○教育委員会部局

○教育委員会学務係長 湊信子(給食センター係長)

○教育委員会主任 山田麗子(阿仁町立病院補助看)

○給食センター係長 高田正鴻(財政課徴収係長)

○給食センター作業員 片山国夫(福祉保健課作業員)

○給食センター作業員 土佐千代子(第二中学校作業員) ○公民館主事 佐藤

まり子(阿仁町立病院主事) ○公民館主事 杉渕清純(阿仁町立病院主事) ○公

民館作業員 上杉ヨシエ(給食センター作業員)

◎阿仁町立病院部局

○阿仁町立病院事務長心得 原田 幸(出納室長心得)

○阿仁町立病院医事係長 小出 貢(教育委員会主任)

○阿仁町立病院主事 佐藤洋子(福祉保健課主事)

◎昇格・昇任

○総務課管財係長 泉 健太郎(総務課主任) ○大阿仁支所係長 伊藤順子(大阿仁支所主任) ○大阿仁保育所所長 佐藤エミ(大阿仁保育所所長心得)

○福祉保健課主任 太田カチヨ(福祉保健課主事)

○出納室主任 石川静子(出納室主事) ○出納室主任 佐藤良子(出納室主事)

○教育委員会社会教育係長 石川建一(教育委員会主任)

○阿仁町立病院看護婦長 月居幸子(阿仁町立病院看護婦長心得)

○阿仁町立病院主任 松橋留里子(阿仁町立病院主事)

○阿仁町立病院主任 伊藤キエ(阿仁町立病院補助看)

春の農作業安全月間 (四月～五月)

農作業中の

事故を防ごう

農作業中に起こる、死亡・重傷事故などが依然として減っていません。死亡事故だけみても、年間で約三百五十件発生し、その七割が農業機械で作業しているときに起こったものです。特に、乗用型トラクターの転落・転倒によるものが目立っています。

国では、こうした事故を防ぐため、「農業機械化促進法」に基づき、農機具型式検査などの基準を、平成三年度から改訂しました。これにより、安全キャブやフレームをつけたトラクターの供給体制が整うようになりまし。

また、いま使用しているトラクターに、安全キャブやフレームがついていないれば、事故を防ぐためにできるだけ早くつけてください。農作業の安全は、あなた自身のためばかりでなく、家族のためでもあります。

■「緑の羽根」募金運動■

ご協力をお願いします

「緑の羽根」をご存じですか。水源林や森林公園、学校林や公園・街路樹などの公共施設の緑——こうした地域の環境緑化に、「緑の羽根」の募金運動が大きな力になっています。都道府県の緑化推進委員会が中心になって行われる、この募金運動がスタートしたのは昭和二十五年。この年、全国二十都道府県で二千二百万円（現在の消費者物価指数に換算して、約一億五千万円）の実績を挙げました。平成二年は約十一億九千二百万円でした。昭和二十五年以来の募金総額は約百四十二億八千万円に達し、募金により



植樹された苗木の本数は、延べ約五億本にも上るといわれています。地球規模での環境問題が世界的な関心を集めている現在、緑化運動は「地球緑化」の時代に入ったといえます。「緑の羽根」の募金運動に、ぜひご協力ください。

日本は、緑豊かな自然をもつ国です。特に四月から五月にかけては、新緑が美しい季節——春の陽光や暖かさも手伝い、生命の息吹を感じます。ところでみなさんは、「みどりの日」「みどりの週間」をご存じですか。「みどりの日」は、平成元年に「国民の祝日に関する法律」により制定され、

みどりの日 (4月29日)



みどりの週間 (4月23～29日)

四月二十九日と決められた国民の祝日です。自然に親しみ、その恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくもうという日です。「みどりの週間」は、この考えを一層深めるために設けられたもので、四月二十三～二十九日の一週間と定められています。気候のよいこの時期、あなたも、森林浴を楽しんでみませんか。



サクラは日本の春を代表する花です。しかし、日本列島は南北に長いいため、その開花時期は場所によってかなり違ってきます。

サクラ前線

この時期、サクラの開花した地区と開花していない地区の境に線を引くと、気象図の前線のようになります。これを、通称「サクラ前線」といっています。サクラの開花の観測は、全国百二十か所の気象台や観測所でやっています。観測するサクラの種類はソメイヨシノが中心ですが、沖縄はヒカンザクラ、北海道はチシマザクラとエゾザクラが対象です。平均開花時期は、沖縄県・名護でヒカンザクラが元日ごろ、それから北上を続け、四、五月の大型連休ごろには、津軽海峡を渡って北海道に達します。一番遅いのは根室で、五月二十日ごろにチシマザクラが開花します。日本列島の縦断におよそ半年



もかかるのです。こうした植物による季節観測は、ほかの植物でも行っていますが、サクラのほかには、「紅葉前線」がよく知られています。最近、話題になっているのが、高速道路のサクラ前線です。全国の高速道路のサービスエリアやパーキングエリアに、「高速道路のサクラ前線」として、合計十八万本のサクラの木が植えられています。ドライブ中にサクラが咲いていたり、咲いていなかったり……サクラ前線の進み具合が分かって、おもしろいものです。春は、みどりが萌えつつ季節でもあります。四月二十九日の「みどりの日」を最終日にした一週間は、「みどりの週間」で、各地でみどり豊かな国土を守り育てる行事が行われます。

「農の技を磨いて であっかい夢を」

あなたのヤル気を応援します

農業技術研修総合対策事業実施要綱

1、目的

新規就農希望者及び既就農者が営農に必要な農業技術や企業の経営感覚を習得するため、国内外の先進地及び県内試験場等において農業の基礎知識や応用技術等の研修を実施し、地域農業の優れた担い手を育成する。

2、事業実施主体

秋田県

3、事業実施期間

平成3年度～12年度

4、研修の種類

(1) 国内先進地農家留学研修
(以下「国内研修」という。)

社団法人 全国農村青少年教育振興会が行う「農村青少年先進地農家留学研修事業」等により派遣する。

(2) 農業青年海外派遣研修（以下「海外研修」という。)
社団法人 国際農業者

交流協会が行う「農業研修生海外派遣事業」等により派遣する。

(3) 農業後継者技術習得研修
(以下「技術習得研修」という。)

県農業試験場、県畜産試験場、果樹試験場で研修を行う。

6、研修生の要件

新規就農希望者または現に農業に従事する者で、研修終了後県内に就農が確実と見込まれる者とする。
年齢要件は以下のとおりとする。

(1) 「国内研修」及び「海外研修」については、概ね30才未満とする。

(2) 「技術習得研修」については、概ね35才未満とする。

くわしいことについては、産業振興課までお問い合わせ下さい。 ☎(82)2111

むし歯のない子の表彰

三月八日、二歳・三歳検診でむし歯のなかった子の表彰を山村開発センターで行ないました。

むし歯をつくらずに大きくするとすることはとても大変なことです。

歯みがきをさせたり、おやつ時間を決めたり、食事の気をつかったり、いろいろ努力をしてもむし歯ができてしまった時は、本当にガツカリすると思います。

全国的には、年々むし歯が少なくなってきましたが、阿仁町では年々いいますが阿仁町では年々

多くなっています。

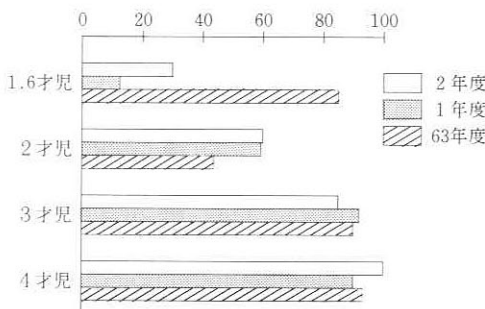
そしてまた一歳半の子にも多く低年齢化してきています。

幼いほどおやつの時間や量を自由にさせているというのが目につきます。

むし歯予防に気をつかう育児は当然、規律ある生活習慣を身につけさせることになります。

むし歯が出来ることは残念なことですが、むし歯があっても、基本的な生活習慣を育てるような育児を続けてほしいと思います。

阿仁町むし歯のある子の率



◎ 表彰を受けた子

- 三歳検診
上新町 美濃谷年彦くん
上新町 高橋 恵子さん
比立内 松橋 賢くん

二歳検診

- 新町 佐藤 佑紀くん
横町 庄司明日菜さん
上新町 佐々木政信くん
畑町 吉田 綾子さん
荒瀬 魚住 真由さん
新中 中井 利奈さん
比立内 松橋 温美さん

「事業主の皆さん」

労働保険料(労災・雇用)の申告は、お済みですか！

労働保険料の申告と納付は五月十五日までです。正しい申告と納付をお早めにお願います。

申告と納付のご相談は

秋田県雇用保険課

(☎)一八八―六〇―二三六五

秋田労働基準局

(☎)一八八―六二―六六八〇・六六八一

又は最寄りの公共職業安定所、労働基準監督署へどうぞ

(11) 平成3年4月1日

指定ゴミ袋の使用

についてお願い

— 福祉保健課 —

鷹巣阿仁広域清掃センターが開業して、一年を経過しました。この間、分別指導の徹底から不燃物破砕機が稼働不能となる等から、その最も原因となった農業肥料用ビニール袋及びダンボール箱等の使用を規制してまいりました。併せて阿仁部五ヶ町村として指定ゴミ袋の使用を本年一月から行っており、三月までは既成の袋も併用して使用していましたが、本年4月からは従来のビニール袋（黒色・青色等）は一切使用できないこととなりますので、ご注意ください。又、ビニール、プラスチック等については、燃えるゴミに分類していましたが、今後は燃えないゴミとして分類することに変更になりましたので、混乱のないよう宜しくご協力をお願い致します。（尚、今回の

変更は、ビニール、プラスチック類の焼却から発生する有害ガスによる、環境汚染防止、焼却高熱からの焼却炉の破損防止のため変更したものです。
（チラシの一部訂正について）
先日配付した「指定ゴミ袋販売者名簿」を一部変更し次のようにしましたので、宜しく願います。

春の火災予防運動

4月14日(日)～4月20日(土)



子供はマッチやライターで遊ばせない

各地区指定ごみ袋販売者名

地区名	販売者名	地区名	販売者名	地区名	販売者名	地区名	販売者名
上小様	加賀カネ	下新町	庄司ヒデ	畑東町裏	西根フキ	幸屋渡	上杉商店
塚ノ岱	宮野トキエ		近藤文子		松橋静子		松橋良子
土倉	戸島チエ		鎌田フミ		梅村ナミ子		奈良ミサ子
下小様	柴田アエ	上新町	近藤ミツ	小沢	中沢国男	幸屋	佐藤恭子
小淵	柳谷喜美男		佐藤トミ	荒瀬川	藤根宏久	比立内	松橋キン子
吉田	庄司リエ		大井キクエ	荒瀬	佐々木敬子		松橋チャノ
湯口内	辻チヤ		佐藤スチエ		佐々木商店	松橋幾子	
大町	辻哲子		根田ヒサ		安東昭	新中	木沢商店支店
	山口秀子		工藤綾子	三杉キン子	長畑	菊地リヨ	
長野町	佐藤君香		畑町	佐々木シゲ	萱草	越前谷商店	戸島内
三軒町	庄司武男	魚住栄子		伏影	伊東イマ	中村	高堰守
上岱	柴田三郎	加藤幸子		笑内	中嶋イシ		太陽堂商店
下浜	吉田一雄	松岡テツ		斎藤栄子	根子	佐藤クニ	鈴木徳治郎商店
横町	金沢雄吉	山田礼子(隆正方)		鳥坂	鳥坂	菊地金男	打当
真木	長島弘子	畑東町裏	清水照子	岩ノ目	柴田キミ		
下新町	西根フヂエ		佐々木諒子	幸屋渡	奈良商店		
					鈴木商店		

国 税 だ よ り

◎ 確定申告が間違っていたときは

「税額を多く申告していたとき」

確定申告書を提出した後で、税額を多く申告していたことに気付いたときは、

「修正申告」をして正しい税額に修正して下さい。

「更正の請求」をして正しい税額に訂正することができません。

「更正の請求」をして正しい税額に訂正することができません。

確定申告をしなければならぬのに、申告書の提出を忘れていたときは、ただちに確定申告をしてください。

確定申告書を提出した後で、税額を少なく申告して

詳しくは、最寄りの税務相談室や税務署にお尋ねく

建築確認手数料、建築士免許手数料等改定のお知らせ

1. 施行 平成3年4月1日
2. 改正内容

- (1) 建築基準法施行令関係
 - ① 建築物に関する確認手数料

床面積の合計	手数料の額
30㎡以内のもの	7,000円
30㎡を超え、100㎡以内のもの	10,000円
100㎡を超え、200㎡以内のもの	14,000円
200㎡を超え、500㎡以内のもの	20,000円
500㎡を超え、1,000㎡以内のもの	42,000円
1,000㎡を超え、2,000㎡以内のもの	63,000円
2,000㎡を超え、10,000㎡以内のもの	180,000円
10,000㎡を超え、50,000㎡以内のもの	300,000円
50,000㎡を超えるもの	590,000円

- ② 建築設備及び工作物に関する確認手数料

区 分	手数料の額
電動ダムウエーター以外の建築設備	14,000円
電動ダムウエーター	7,000円
工作物	10,000円

- (2) 建築士法施行令手数料関係

- ① 2級建築士及び木造建築士の免許手数料
15,000円
- ② 1級建築士、2級建築士及び木造建築士の受験手数料

区 分	手数料の額
1級建築士	12,700円
2級建築士及び木造建築士	12,700円

- ③ 1級、2級及び木造建築士事務所登録手数料

区 分	手数料の額
1級建築士事務所	13,000円
2級建築士事務所及び木造建築士事務所	9,000円

少年の非行防止及び家出少年発見保護活動強化期間の実施について

春休みは進学・就職などによる生活環境の変化や開放感から非行に走ったりする少年が多くなります。このため警察では、子供の非行防止や家出を防ぐため、標記の活動を実施することにしました。

地域の皆さんの一層のご協力をお願い致します。

1. 実施期間
平成3年3月16日(土)から4月15日(火)までの1ヵ月間
2. 期間中の行事
 - (1) 3月16日(土)
『全県一斉環境点検実施の日』
 - (2) 3月27日(水)
『全県一斉街頭補導活動の日』
 - (3) 4月9日(火)
『少年相談所』の開設
場所 森吉町コミュニティセンター
時間 午後1時から午後5時まで

* 家出は非行転落の第一歩

家出の半数は高校生と中学生
家庭地域の絆が家出を防ぐ
少年の悩みごと相談はやまびご相談へ

☎0188-24-1212



ださい。
電話によるお問い合わせは、番号「二七二」(確定申告を忘れたとき)と「二七二」(確定申告を間違えたとき)です。

平成三年度 青少年国際交流の参加青年募集 海外の青少年と新しい出逢いを求めよう

一、募集

- (1) 参加青年の募集は、県生活環境青少年婦人課で扱っております。
- (2) 応募しようとする人は、市町村の青少年行政主管課、または県生活環境部青少年婦人課に所定の用紙を請求してください。
- (3) 募集期間は、平成3年3月18日(月)から4月22日(月)までです。

二、書類の提出期限

- (1) 書類の提出期限は、平成3年4月22日(月)までです。(期日を厳守してください。)
- (2) 書類の提出先
〒010 秋田市山王四丁目一番一号 秋田県生活環境部青少年婦人課「青少年健全育成担当」
- (3) 問い合わせ先 役場福祉保健課 ☎八二二二二二

保健婦だより

コーヒーの上手な利用

コーヒーの、飲み過ぎは体によくありませんが、飲み方によりいろいろな作用があります。

コーヒーを飲む場合、栄養的な面ではなく、経験的にその作用効果を知り上手に飲んでいるのが普通です。

食事中、食後のコーヒーは、消化吸収を助けるよい飲み物といえます。これは、コーヒーに含まれるカフェインには胃酸分泌を高める作用があるためです。

仕事の前に飲むコーヒーは眠気を覚まし思考を明確にし、仕事への集中力を高めます。また仕事が一段落した後では、ストレスを払い、疲労感を和らげます。これはカフェインの中樞刺激作用によるものです。

また長時間にわたるマラソンなどのスポーツ時に、カフェインを含む飲料を補給することも行われているようです。これは、運動機能を促進させる働きを期待したものです。

但し、これらのコーヒー飲料による効果は個人差が大きいので、誰でも一杯のコーヒーでこのような効果を期待できるものではありません。

コーヒーカップ半杯でも興奮し頭がさえて眠れなくなる人もあります。このような人は薄めのコーヒーにするとか少量飲むとかした方がよいでしょう。

コーヒーなどの嗜好飲料は次第に飲用量が増加する傾向にあるので、量の調節が肝心です。

また、コーヒーにミルクを入れると味がまろやかになり、胃にもソフトに働きます。適量の砂糖を加えると苦みを和らげおいしく飲めます。

コーヒーを上手に利用して飲みましょう。

母子手帳交付日

本庁 4月1日(月) 8:30~17:00
支所 4月2日(火) 9:30~12:30

電話相談日

4月1日(月) 8:30~17:00
役場 TEL (82)2111 保健婦まで

乳児相談

4月10日(水) 開発センター
対象：2年10月~12月生
2年4月~6月生

乳児健康診査

4月16日(火) 開発センター
受付時間 12:30~13:00
対象：2年6~7月生、11~12月生

妊婦教室

4月17日(水) 阿仁町立病院
13:30~15:30
対象：3年6~8月出産予定者

リハビリ学級

4月9日(火) 阿仁町立病院
14:00~16:00

善意

◎社福協へ香典返し

- 向岱の魚住昭夫さん(亡父・菊之助)から三万円
- 湯口内の辻広さん(亡父・兼松)から二万円
- 荒瀬の松岡広美さん(亡父・長司)から三万円
- 中村の高堰喜代憲さん(亡妻・キヨ子)から二万円
- 幸屋の西根正さん(亡母・ミエ)から三万円
- 上新町の今林司さん(亡母・芳江)から三万円
- 中村の高堰喜代憲さん

- (亡父・喜代治)から三万円
- 荒瀬の佐々木タカさん
- (亡夫・竹松)から二万円
- 秋田市の佐藤晶子さん
- (亡夫・時春)(幸屋 佐藤時幹氏の長男)から五万円

◎老人ホームへ慰問

- 阿仁合婦人会(代表山田礼子外二十六名)が入所者にとみかん三箱、酒三升、料理七十分分、ジュース四十八本(小ビン)、ビール二十本、ダマコ(九升分)
- 水無の佐藤サトさんからミカン二箱

慶弔だより

(敬称略)

2月

◎こんにちは赤ちゃん

高堰 円華まどか (弘明・二女)

■おくやみ申しあげます

高井猪三郎(80) 下新町
辻 兼松(87) 湯口内
松岡 長司(88) 荒瀬
西根 ミエ(86) 幸屋

湊 ヲノへ(91) 荒瀬
今林 芳江(81) 上新町
館岡桑次郎(82) 根
佐々木竹松(58) 荒瀬

生涯学習だより

すめ

若芽が萌える / 情熱に満ちた3時間 ～青年セミナー・町づくり学習会～

「どやぐ会」を中心としたメンバーで数回企画協議を重ねてきた第一回青年セミナー町づくり学習会が、約40名の参加者を得て、去る三月四日、農村環境改善センターにおいて行われました。主な内容は次のとおりです。

主テーマ「若者がえがく21世紀への地域社会づくりを考える」

① 今井乙磨町長の講話 (要旨)

始めに、町長自らが体験した幼少年期における父母との死別について語られ、「人は苦しみ、悲しみを乗り越え、楽しさをお互いに創造しあい生涯をつづるも

のである。真実を見つめた青年の情熱溢れる行動に期待したい」とし、また、社会の矛盾に立ち向う確かな姿勢と勇気ある行動について、自ら参加した青年活動を例に取り上げ話された。

② 話し合い学習の概要 (提言者)

鈴木浩樹 鈴木明喜広
福嶋 相 福嶋一仁
松橋兼人 松橋盛昭

若者がいきいきと日々の生活を営むためには、趣味、レジャーの面の充実が必要である。意識、意欲次第では立派な町づくりに直接、間接的につながるのではない。要は、施設のな面を含め半端な取組み姿勢を正し、若者が主体性をもって積極的に動くことが大切である。また、観光を一つの町づくりにつなげるためには、自然、文化素材を最大限に有効活用し、人間性を重視した観光エリアの構築を進めるべきではないか。

今後は、斬新ながらも本質に根ざした対応姿勢が強く求められてくるであろう。

話し合いの中では、青年から様々な具体的アイデア、そしてOB、助言者の方からはあたたかな激励の言葉が交わされましたが、後程機関紙等でまとめたいと思います。今後、公民館としては、少数精鋭の青年グループによる地域づくり活動に対して、チャレンジ精神と輪づくりを大切に若者のエネルギーを発揚したいと考えております。



各分館の巡回講座 冬期移動教室

・三枚分館
・伏影分館

〈三枚分館〉

◎家庭料理教室

この冬、三枚分館では小様・三枚両地区で、婦人の方々を対象に家庭料理教室が行われました。冬期移動教室の一環として毎年行われているこの教室は、一月～三月まで毎月一回づつ開設、両地区とも約十数名の参加者が集い、普段手軽に作れるようなものを中心にそれぞれに工夫をこらしたあたたかい家庭料理を皆さん熱心に学び合いました。料理を作り終えた後には、みんなで会食、それぞれに持ち寄った漬物やお餅など様々な話題で互いのコミュニケーションを図るなど、本当に楽しい、そして充実したひとときを過ごしていました。今年最後の学習会の日には、皆さんでこれまでの成果、反省を話し合い、そしてまた来年もみんな楽しく学び合おうと意欲を新たにしておられました。

〈伏影分館〉

◎家庭教育映画教室

◎男性料理教室

平成2年度の伏影分館冬期教室は、小中学生を持つ両親を対象とした「家庭教育映画教室」と、分館初めての「男性料理教室」を一月から開設してきました。二つの教室とも同日同時開催として実施し、先般最終の学習会を行いました。子供たちの手を引いてやってきたお母さん達が、子育てに対する親の姿勢についての映写会と話し合いをしている間、隣りの調理室では、エプロン姿のお父さん達が包丁を片手に「大奮闘」です。この日は、にわとりの下ろし方についての講習会、参加した若いお父さん方にとっては初めてのことで、額に汗して肉を下ろしていきます。全部終えたところで、すぐさま鶏鍋に変身——、子供たちも一緒にあったの試食会です。「うまいよ」のお母さん達の声に大いにテレるお父さん達でした。

マタギの里を語るつどい

～公民館巡回講座～

新潟県朝日村の三面またぎ、長野県栄村秋山またぎ、アジア文化研究所員数名、計28名の方々が、またぎの先祖阿仁を訪問されました。耕田寺で先祖を供養し、阿仁またぎと懇親し、十日午前中は「またぎの里を語るつどい」で交流学習会に参加され帰られました。

学習活動の内容

1 「アジア文化研究所田口洋美先生による講話」

阿仁またぎは秋田近県だけでなく、新潟、福島、長野方面にまで旅をして、峰々を渡り歩き狩猟行動すると共に、またぎの習俗や山嶽文化を伝えた、たくましい人達であることを話され、阿仁またぎを再認識しました。
2 「阿仁は西根正氏、三面は伊藤義康氏、秋山は福原直一氏」の話題提供を基に話し合いがなされました。
○山神信仰、ケボケの儀式狩猟方法の相異や類似点。

○またぎ習俗の維持と後継者への伝達。
○自然保護と狩猟活動の調和による管理。

○狩猟行動に関する法的な変遷や鳥獣保護に関する規則。○地域づくり活動の一環としての「マタギの里づくり」のあり方などの話し合いがなされました。

最後に、熊の習性、熊の危害予防はどうかと言う質問が出され、比立内またぎの鉦切り芳蔵さんから熊と格闘して引分け勝負した一席を披露していただき終了しました。(熊の危害予防は、バツタリ急に出合わない、にらみ合いすることらしい)



健康を考える集い

町立病院・成田先生が講話

・根子・伏影分館

「成人病を考える」を主テーマに、この程、根子・伏影両分館で「健康を考えるつどい」が開催され、町立病院内科々長である成田琢磨先生が、ガンを中心とした成人病の予防のあり方について講話をされ、大勢の参加者が熱心に聞き入っておりしました。

去る三月八日、会場の伏影分館には主婦、高齢者ら約四十人が参加しました。

この日は、同分館の高齢者学級「もろび大学」と婦人学級合同による健康学習会として実現されたものです。講話の中で成田先生は、現代日本人の三大死因(癌、心臓病、脳卒中)についての最近の傾向等が話され、特にガンの比率が高いのを指摘、普段の健康管理・食生活に留意することはもちろん、定期検診の重要性を示して下さいました。

また、先生が直接診断されている患者のスライドフィルムを映写、胃カメラが

撮らえた病巣部分等のシヨッキングな映像を目にして、参加者は改めて、健康であることの大切さを受け止めている様子でした。



根子家庭教育学級

○PTAが学習会

去る三月八日、根子分館の家庭教育学級が地区児童館において開催され、同小学校PTA会員が、子育てにおける家庭の役割等についての学習を行いました。

この日のテーマは「就労と子育て」、講師として招いたのは、北教育事務所家庭教育カウンセラーをし

ている松岡エウ氏(合川町住)です。

松岡さんはお話の中で、両親の就労が大方の現状の中、子供と接する時間を努めてつくるのが重要と力説、祖父母を含めた家族の対応について具体的な事例をあげて提言して下さいました。

また、「育つ親は子も育つ」として、子育てに関して何らかの学習をしないと家庭教育は出来ない、と指摘、普段からの学ぶ親の姿勢が大切なことを教示して下さいました。この後、25名の参加者は、「子育てのこころ」と題した映画を見て、この日の学習会を締めくくりました。



4月 生涯学習カレンダー

!!学んで増やそう、知識と友を!!

1月	ノーカーデー (内陸線乗車運動)	⑳日	家庭の日 (明るい家庭は家族の語り合いから)
2火	バレーボール練習(町民体育館)19:00～ ・自主グループ	22月	
3水	家庭教育電話相談 (84-2050庄司相談員へ) 9:00～17:00	23火	バレーボール練習(町民体育館)19:00～ ・自主グループ
4木	町内小学校入学式 10:00～ バレーボール練習(町民体育館)19:00～ ・自主グループ 阿仁中学校 開校式	24水	家庭教育電話相談 (84-2050庄司相談員へ) 9:00～17:00
5金	弓道教室(町民体育館) 19:00～ ・自主グループ	25木	バレーボール練習(町民体育館)19:00～ ・自主グループ
6土	阿仁中学校 入学式 10:00～	26金	弓道教室(町民体育館) 19:00～ ・自主グループ
⑦日	知事選挙・県議選挙投票日 大阿仁小学校 PTA総会、授業参観日 中村小学校 PTA総会	27土	阿仁合小学校 全校クリーンナップ作戦
8月	花まつり	28日	
9火	バレーボール練習(町民体育館)19:00～ ・自主グループ 根子小学校 PTA総会	29月	緑の日 バレーボール練習(町民体育館)19:00～ ・自主グループ 山田記念ろうど (大館市)
10水	家庭教育電話相談 (84-2050庄司相談員へ) 9:00～17:00	30火	家庭教育電話相談 (84-2050庄司相談員へ) 9:00～17:00
11木	バレーボール練習(町民体育館)19:00～ ・自主グループ	<h2>阿仁町公民館、移転のお知らせ</h2> <p>昭和36年に建設され、皆様と共に長年社会教育の館として親しまれて参りました公民館(本館)が、阿仁バイパス接続道路の拡幅工事に伴って、解体されることになり、現在建設中の「阿仁町ふるさと文化センター」(平成4年3月完成予定)完成までの間、旧第二中学校に移転することになりました。</p> <p>今後の公民館活動は、開発センター及び農村環境改善センター等を利用して、町民の皆さんに出来るだけ御迷惑をかけない様、努めて参りますので悪しからず御理解くださいますようお願い申し上げます。</p> <p>なお、4月10日(水)から電話84-2050番となります。</p>	
12金	弓道教室(町民体育館) 19:00～ ・自主グループ		
13土			
⑭日	阿仁中学校 PTA総会		
15月	ノーカーデー (内陸線乗車運動)		
16火	バレーボール練習(町民体育館)19:00～ ・自主グループ		
17水	家庭教育電話相談 (84-2050庄司相談員へ) 9:00～17:00		
18木	発明の日 バレーボール練習(町民体育館)19:00～ ・自主グループ		
19金	弓道教室(町民体育館) 19:00～ ・自主グループ 阿仁合小学校 PTA総会		
20土	河田杯マラソン大会 (鷹巣町) 小・中郡市教職員全員集会		

・印は、行事主管課及び施設・学習団体の意味です。
学習についてのご相談、お問い合わせ

生涯教育ブルーの窓口

教育委員会 82-2133 阿仁町公民館 82-2128
町民体育館 82-2126 大阿仁分館 84-2040
へお気軽にご連絡下さい。(通信教育、放送利用、諸学級、趣味の教室、スポーツ、文化等)

全町あいさつ運動

(阿仁町教育研究所)

町の小・中学校では、いま「あいさつ運動」に取り組んでおります。いつでも、どこでも、だれにでも明るいあいさつはもちろん、軽い「えしゃく」をされると気持ちの良いものです。

町づくりは「明るいあいさつから」「あいさつ運動は家庭から」を合言葉に、大人から進んで声をかけ合い全町運動として目指しましょう。

あいさつは だれでも どこでも 通じ合う

中村小学校 6年 高 堰 美知子